

積水ハウス マッチングプログラム

第 **11** 回
2016年度
助成団体
募集！



<公募期間>

2015年 **11**月**9**日(月)～**12**月**18**日(金) (17:00必着)

この度、「積水ハウスマッチングプログラムの会」では、2016年度助成 団体公募を実施します。
「積水ハウスマッチングプログラム」は、積水ハウス株式会社及びその関係会社のCSR活動の一環として、グループ会社の役員及び従業員から拠出金を募り、同額の積水ハウス株式会社からのマッチングギフトを実施し、下記の各基金の支援内容に合致する活動を支援します。
つきましては、下記支援内容に該当する貴団体の活動の応募をご検討ください。
また、他団体の紹介あるいは推薦についてもご高配頂ければ幸いです。皆さまからの積極的なご応募を、心よりお待ちしております。

積水ハウスマッチングプログラムの会

■基金の種類と支援内容

積水ハウスこども基金

次世代を担うこどもたちを育成することを目的とし、こどもたちの健全な育成に関わる活動を支援



ミャンマーの子どもたちのために
発電機付き大型深井戸を建設
(認定NPO法人アジアチャイルドサポート)

積水ハウス環境基金

サステナブル社会の構築に寄与することを目的とし、環境や生態系の保全に配慮した活動を支援



長野県にて「皮むき間伐」による
森林整備の普及促進
(NPO法人自然文化国際交流協会)

新基金設置

2016年度より
公募開始！

積水ハウス 住・コミュニティ基金

地域に根差した豊かな住環境の創造を目的とし、まちづくりや地域コミュニティに関わる活動を支援

■基金の特徴

プロジェクト助成

申請プロジェクトに対して助成します。
選外となった団体を対象とした「基盤助成」(上限20万円)も実施。

国内外問わず 全国の団体に助成

国内外や地域などの「活動地域バランス」に配慮して選考します。小規模でも興味深い活動に配分。

継続助成も実施

活動の性質により継続助成が必要な場合や協働の継続が有効とされる場合を除き、原則5回まで実施。

■2015年度(第10回)助成団体 ※以下のプロジェクト助成の他、基盤助成を6団体に実施

<こども基金> プロジェクト助成

- ・アイキャン(愛知県名古屋市)・アジアチャイルドサポート(沖縄県沖縄市)・SOS子どもの村JAPAN(福岡県福岡市)
- ・シェア＝国際保健協力市民の会(東京都台東区)・チームピース チャレンジャー(千葉県市川市)
- ・チャイルド・ケモ・ハウス(兵庫県神戸市)・チャイルドライン支援センター(東京都新宿区)・難民を助ける会(東京都品川区)
- ・にじいろクレヨン(宮城県仙台市)・バクト(岩手県陸前高田市)・ママの働き方応援隊(兵庫県神戸市)

<環境基金> プロジェクト助成

- ・オイスカ(東京都杉並区)・共存の森ネットワーク(東京都世田谷区)・グラウンドワーク三島(静岡県三島市)
- ・自然環境アカデミー(東京都福生市)・生態工房(東京都杉並区)・棚田LOVER's(兵庫県神崎郡)
- ・トゥギャザー(大阪府大阪市)・森のライフスタイル研究所(東京都新宿区)

過去10年間実績

助成総数: **199**団体
助成総額: **1億4669**万円

「積水ハウスマッチングプログラム」2016年度(第11回)助成 募集要項

■基金の種類と支援内容

「積水ハウスこども基金」

次世代を担うこどもたちを育成することを目的とし、こどもたちの健全な育成に関わる活動を支援

「積水ハウス環境基金」

サステナブル社会の構築に寄与することを目的とし、環境や生態系の保全に配慮した活動を支援

「積水ハウス住・コミュニティ基金」

地域に根差した豊かな住環境の創造を目的とし、まちづくりや地域コミュニティに関わる活動を支援

■対象となる活動

- ① 本会及び各基金の目的に適合するものであること
- ② 活動の継続性(2016年4月1日からさかのぼって3年以上の活動実績、つまり2013年4月1日以前から活動が開始していること。任意団体での活動期間を含む)があること
- ③ 公共性の高い活動であること
- ④ 活動主体の経営の健全性及び透明性が確保されていること

■助成の種類

※1団体につき、1件の事業(プロジェクト)の申請が可能です。

「プロジェクト助成」: 申請プロジェクトに対して助成

助成額は原則として、過去3年間の平均年間支出合計の30%以内または200万円のいずれか低い金額を上限としますが、上限を超える申請についても助成する事があります。なお、助成額は減額する事があります。

※プロジェクト助成の審査で選外となった団体を対象とした

「基盤助成」(上限20万円)を審査します。「プロジェクト助成」に申請されたプロジェクトの実行は問わず、団体の今後の発展に期待して実施する「基盤的支援」(団体のインフラ整備、活動の質の向上等への助成)において助成。

■選考方法

書類審査、会員アンケート、面談等を経て、理事会(※)の審査により、支援プロジェクトと申請額に対する助成額を3月中に決定(通知は4月上旬)します。

※理事会: 理事5名、監事1名、アドバイザー1名

■選考結果

一次選考の結果は2月中旬に、最終選考の結果は4月上旬に書面にて通知します。最終選考の結果、助成決定通知を受けた団体に1ヵ月程度で助成金を交付します。

■審査のポイント

方針との整合性、団体の信頼性、実績、継続性、財務評価、活動評価(公益・波及性、独自性、必要・緊急性、共感性、参加・協働性、実現性、費用の合理性、発展性)等

■助成対象期間

2016年4月1日から2017年1月31日まで(複数年計画など、この期間内に留まらない活動であっても申請は可能ですが、助成金の使途は、この期間に執行された活動への助成となります)。

■対象とならない団体

- ① 政治、宗教、営利目的の団体
- ② 反社会的勢力との関係がある団体
- ③ 個人の趣味や娯楽が目的の団体
- ④ その他、積水ハウスグループに不利益が生じる可能性のある活動が目的の団体

■審査における配分方針

- ① 地域バランス
国内外や地方などの「活動地域バランス」に配慮。
- ② 助成決定に定める継続助成のバランス
継続助成も実施しますが、活動の性質により継続助成が必要な場合や協働の継続が有効と判断される場合を除き、原則5回までとします(基盤助成は2回まで)。
- ③ 活動内容や規模などの多様性
小規模でも興味深い社会的活動や間接支援等にも配分します。

■提出必須書類

1. 「積水ハウスマッチングプログラム」2016年度助成申請書(捺印原本を送付ください)
2. 会則または定款
3. 役員名簿
4. 当年度事業計画書および予算書(当年度の事業予算が記されているもの、2015年度)
5. 収支計算書(もしくは、活動計算書)・貸借対照表(原則: 各過去2年分、2013年度、2014年度)
6. その他添付資料(団体紹介パンフレット・ニュースレターなど団体の活動内容が具体的にわかる資料、申請事業を補足説明する資料など)

■応募方法

申請書に必要事項を記入の上、必要資料とともに、協働事務局である大阪ボランティア協会まで郵送、もしくは、ご持参ください。

【送付先】<協働事務局>

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 担当: 影浦
〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20-2F
市民活動スクエア CANVAS谷町
TEL: 06-6809-4901 FAX: 06-6809-4902

【応募書類】以下よりダウンロードください。(11月9日公開予定)
<http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/>